

研修だより

平成29年12月11日

No. 17

生保内小学校 研修部



☆ 2017年の終わりを迎えて… ☆

年の瀬を迎えました。先週までの「学力向上」を目指した補充学習も大変お疲れ様でした。これから何ヶ月かは、1年間の中で、多少余裕をもって指導に当たることができるかと思います。学習進度や4月からの子どもの変容の確認、学習状況調査の結果分析等を通して、「できていること」「できていないこと」などを冬休み明けまでには見出し、年度末までに仕上げていきましょう。

◇ 1月の研修 ◇

1 1月の研修計画（研修日・出張等）

期 日	曜日	研 修 名 ・ 内 容
1月12日	金	全体研修会（10:00～12:00） ～濱田先生による講義（講演・協議）～ 「これからの生活科・総合的な学習の時間の授業づくりで大切なこと」 ～新学習指導要領の実施を控えて～ *具体的な例を挙げながら、毎時間の授業や単元づくりで、すぐに使えるポイントは？
1月22日	月	「確かな学力」向上推進協議会（浅舞公民館：M.）

仙教研生活科部会の
冬季研修としても実
施させてほしいとの
ことでした。

2 研修事項

（生活科・総合的な学習の時間の研究） * 12月からの継続

・次につながる単元（学習）のまとめ

→まとめ・ふりかえりのさせ方、事前事後の変容の把握

・次年度（東北大会）に向けた取組の実践

→調査官等から出された課題への取組と3月までの実践の積み重ね

（その他）

・学習状況調査の結果分析，CRTの実施

・「学ぶ楽しさ」「分かる・できる喜び」を味わえる授業実践

→

3 学習指導

① 1月の目標

「授業の中で、できたり、わかったりすることをふやして、ハッピーになろう！」

②重点実践事項

I 生活・総合的な学習の時間等を通じた変容の確認と新たな課題への取組 * 継続
→個人または集団としての変容（子ども・教師）を把握し、次につなげていきましょう。

II 学びの充実感を味わえる授業実践を

→子どもたちどうしの「学び合い」の場の設定、思考力・表現力の育成を図る授業づくり等を通して、「みんなで分かって、みんなができて、みんなハッピー！」になるような1時間にしていきたいと思います。

③具体的な実践

・ I について * 12月から継続

・ II について

・ **学習状況調査の結果分析とそれを基にした対策の立案**

* 具体的な流れは後日改めてお知らせします。

・ **CRTの実施** * 実施日については各学年で適宜実施願います。

（参考）「子どもの姿を通じた学びの充実についての評価の視点」

- やることがはっきり分かっていた。＜明確な目標＞
- 何となくできそうだと思った。やってみたい気になった。＜能力に合致＞
- 夢中でやってしまった。もっとやってみたい。＜意欲・集中＞
- 自分の意見が取り上げられた。友達や先生からも認められた。＜承認＞
- 教えてもらってよかった。＜受容満足＞
- 「できた」「分かった」自信につながった。＜成就感・充実感＞
- 力を出し切った。＜満足感・達成感＞

以上の視点が1時間の授業の中で、どれくらい当てはまるのか…。ふりかえりの際の視点にも使えそうです。

4 そのほか

冬休み明けのチャレンジテスト について

冬休み中の学習の意欲づけになると思います。おたより等でテスト範囲をお知らせください。

研修アンケート について

後日配付します。（12月26日まで提出を）

生活科・総合的な学習の時間の指導に関わる資料の整理と提供 について

学習シートのデータ・掲示物の写真・学習マップ等の資料の整理・作成をし、それらを**専用フォルダ**（「29年度→33-研究研修→35-生活科・総合的な学習の時間 各種学習シート等」）または**紙媒体でファイル等に保存**をお願いします。

また、単元（中間公開の授業）終了後に、子ども向けアンケートの実施をお願いします。

* 研究主任まで一声掛けてください。作成・印刷を行います。

その他

2月に校内研として、道徳（K.先生）と外国語活動（M.先生）の授業提示を予定しています。